

NPO 法人 北海道勤労者安全衛生センター

HP: <http://www.hokkaido-osh.org/index.html>



**再掲載**「第 85 回全国産業安全衛生大会」 札幌で開催 9/16~18

防災グッズの展示会も

毎年開催されている全国産業安全衛生大会(主催・中央労働災害防止協会)

が今年札幌市内で開催される予定です。詳しくは、7月上旬の安全衛生情報でお伝えします。当センター前・事務局長理事の齊藤勉さんが分科会の講師を務め「カスハラ対策」について説明します。参加の検討をお願いします。



【講演】社員をカスハラから守る！—安全配慮義務と企業責任—カスハラ対策徹底解説

9/18(金) 11:00~12:00 札幌コンベンションセンター大ホール(B)



9月18日(金)11:00~  
札幌コンベンションセンター

一般社団法人日本ワークルール検定協会 理事/ラジオパーソナリティ 齊藤 勉

カスハラ対策を法律・実態・現場対応の視点でバランスよく、手品も交えて分かりやすく解説すると全国で評判の道内第一人者の講師が、改正労働施策総合推進法に沿った労働者保護の具体策を紹介する。

**NEW** 労災死亡者は 700 人 46 人減少し過去最少に 厚労省 2026.06.05 労働新聞 ニュースより



厚生労働省がまとめた「令和7年の労働災害発生状況」で、新型コロナウイルスの罹患によるものを除いた死亡者数が、8年連続で過去最少となったことが分かりました。令和7年1~12月の死亡者数は700人で、最も少なかった前年に比べて46人(6.2%)減少しています。とくに建設業や製造業、陸上貨物運送業での減少が顕著です。休業4日以上死傷災害は前年比0.3%減の13万5333人とわずかに減ったものの、5年連続で13万人を上回っているとのことも公表されました。

**NEW**「熱中症対策」の季節② 「プレクーリング」 具体的とりくみは進んでいますか？

「安全スタッフ」(労働新聞社)より



近年、熱中症対策では様々なグッズが販売されていますが、カラダの内側から冷やすアイススラリーが注目を集めています。細かに氷と液体が混ざり合った飲み物で「水」よりも冷却効果が高く、飲みやすいのが特徴となっています。カラダを動かしたときに起こる体温上昇の抑制は、汗が皮膚で蒸発することにより揮発されます。防護服などの厚手の服を着て作業する場合、熱が外部に放出されずに体内にこもり、汗も蒸発しにくく、体温の上昇が抑えにくくなります。アイススラリーでカラダの中心部の深部体温の上昇を下げると効果的です。

また、作業前に十分カラダを冷やしておく「プレクーリング」にも最適と言えます。活動前に飲むことで、体温の上昇が抑えられ、汗による水分損失が減少することが分かっています。最近のスポーツの世界では、事前にアイススラリーを摂取しておく「プレクーリング」が多く取り入れられています。夏季は異常なほどの暑さとなっています。塩飴・スポーツドリンク・梅干しに加えて、口から摂取する熱中症対策アイテムを。次回は、「判断の遅れが、重大災害」についてお伝えします。

**再掲載**【サンプル動画】『10月義務化！企業等に求められるカスハラ対策とは』 労働新聞社セミナー

講師: 弁護士 中町誠法律事務所 中井 智子 さん 以下が無料公開部分(10分程度)の内容です。

- 1 カスタマーハラスメントの現状
  - 2 カスタマーハラスメントの法改正
  - 3 カスタマーハラスメントの実務対応～マニュアル制定の留意点
  - 4 カスタマーハラスメントに関する裁判例
  - 5 カスタマーハラスメント対応に向けて
- ぜひご覧ください(ログインしていただくと、全編視聴が可能です)。



[https://www.rodo.co.jp/movie/219367/?utm\\_source=nl&utm\\_medium=email&utm\\_campaign=0679n](https://www.rodo.co.jp/movie/219367/?utm_source=nl&utm_medium=email&utm_campaign=0679n)

## NEW「上司がしてはいけない職場のタブー」⑤ ふんぞり返って挨拶する上司・役員はいませんか？

先週号で「上司がしてはいけないタブー」④として、「書類を放り投げて返す」上司がいませんか？として「否定のフレーズ」の乱暴な言葉遣いは「直情型のパワハラ」と言えることをお伝えしました。また、「俺の言うことを聞けないのか！」パターンの上司は、自分の言動がハラスメントにあたるという自覚がないことも説明しました。



今回は「ふんぞり返って挨拶する上司・役員」についてです。管理職・役員になると階段・廊下・エレベータ・トイレなどで挨拶をされる機会が他の部署の人からも多くなります。そこで、入社時に部下から挨拶されて、目も合わさずに挨拶を返して「俺も若いころ、真っ先に上司にペコペコ挨拶してたよなー！部下から挨拶されたときは堂々とふんぞり返っていれば気持ちがいいな！」と心の中でつぶやく管理職・役員がいます。別な場面で、挨拶をしてくれた部下に「みんな俺のことを気遣ってくれているんだろ！偉くなると気持ちがいいもんだぞ！君たちも早く偉くなれ！」と言ってしまいました。

皆さんは、挨拶についてどう考えているでしょうか。上の「赤字・下線」の感情は、「パワハラを助長させる意識」と言われており、さらには「管理職・役員としてのマネジメントに大きな不安」を後輩・部下は感じてしまいます。「ふんぞり返って」とは、「いいことしか耳に入らない、裸の王様」の前兆となります。職場のコミュニケーションは挨拶から始まると言われており、「認知開放」レベルのコミュニケーションとして「お互いに心をひらく」作用があるものです。また、「ふんぞり返って」は相手を尊重しない心の表れとも捉えられ、「人を尊重する人は、人からも尊重される」ことにはなりません。

「ふんぞり返って」人を尊重しない人は、その職位・地位がなくなった瞬間、人から尊重されなくなります。職場のコミュニケーションで「喜怒哀楽」を感情のまま表すと、部下も上司の顔色を見て行動する傾向が強くなり、部下の創造力・行動力などを委縮させてしまいます。【つづく】

## NEW「改正」女性活躍推進法について

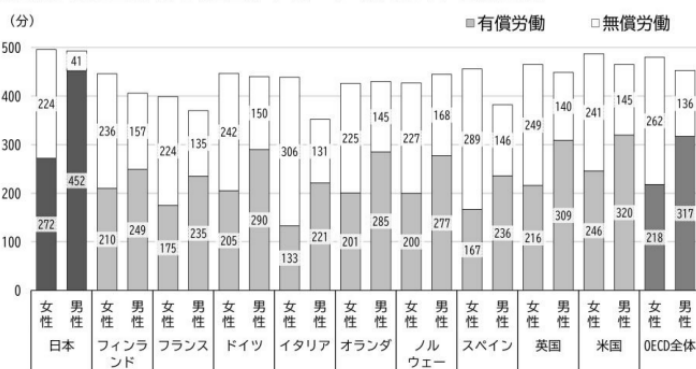
### 女性の健康上の特性に対する配慮と生活時間

先週号で、改正女性活躍推進法が「健康に対する支援」を明確に法律上定め、休暇の充実・柔軟な働き方の実現を目指すため、さらに10年延長されたことをお伝えしました。「活躍推進」の趣旨には、「女性の

心とからだ・健康づくり」と「働き方」の両立が必要であり、健康課題を「なんとなく我慢するモノ」「人に言わないモノ」として、「生理痛がづらい」ことを「理解されないから黙っていよう」とする雰囲気改善していく必要があると説明しました。

このように「言えない」ままでは安心して働くことができず、理解が足りない会社・上司は「生理」の問題をししかしているか否かだけでなく、健康課題や家事・育児などを労

男女別に見た生活時間(週全体平均)(1日当たり、国際比較)



出所: OECD Balancing paid work(2020)

働者の家庭内の「やりくり」として責任転嫁としてしまいがちになります。経団連は「女性活躍推進」について競争力向上を通じた企業価値の向上、市場の拡大に力点を置いています。日本は、男女別の生活時間(週全体平均、一日あたり)を他の国と比較する【グラフ参照】と男性は圧倒的に「有償労働・勤務時間」が長く、無償労働としての「家事・育児等」が短く、女性は「有償労働は中位、無償労働は他国とともに日本の男性よりも高水準」の傾向にあると言えます。皆さんはどのように考えますか？【つづく】

**再掲載**「メンタルヘルスアンケート調査」 結果(速報)を公開しています

3月16日から実施した2025年度の調査研究活動である「メンタルヘルスに関するアンケート調査」にご協力いただいた会員組織の皆さんに感謝申し上げます。約800人の方にアンケート調査に参加していただき、4/1より速報として結果をグラフにしたものを下記のサイトで公開しています。現在は、北海道医療大学金澤先生の協力のもと、簡易判定を行った「ストレスチェック」「ワークエンゲージメント」や他の2項目を総合的に分析する作業を行っています。今後、結果報告書として皆さんのもつに届けることができる予定です。アンケート結果は、<https://e-union.net/kasuhara2025/kokai.html>

**お知らせ** 東京都産業局のハラスメント防止動画があります 企業・団体で活用の検討を！

こちらから [https://www.nohara.metro.tokyo.lg.jp/?yj\\_r=6e&ly\\_c=186cbe67-4ef8-489f-9873e4ab82463660&ly\\_r=110&ly\\_src=da](https://www.nohara.metro.tokyo.lg.jp/?yj_r=6e&ly_c=186cbe67-4ef8-489f-9873e4ab82463660&ly_r=110&ly_src=da)

**お知らせ** 北海道勤労者安全衛生センターの労災防止研修用DVD(無料)ライブラリー

[北海道安全衛生センター所有DVD一覧\(PDF\)](#)

100本を超えるDVDがあります。

申込は [safety@rengo-hokkaido.gr.jp](mailto:safety@rengo-hokkaido.gr.jp)

会員組織でなくても無料でお貸します

企業・団体での研修会講師の依頼・相談も無料ですので当センターに気楽に相談を！

■ 中 | 災 | 防 | 技 | 術 | 支 | 援 | 部 | 情 | 報 |

令和6年度の研修・セミナーの開催日程もホームページに掲載しています。詳しくは、各研修等のページをどうぞご確認ください。 <https://www.jisha.or.jp/seminar/oshms/index.html>

<安全衛生団体>

■ 中央労働災害防止協会 <http://www.jisha.or.jp/>

■ 厚生労働省ホームページ [https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_40277.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_40277.html) に掲載。

■ 北海道安全衛生サービスセンター <http://www.jisha.or.jp/hokkaido/>

■ 安全衛生情報センター <http://www.jaish.gr.jp/index.html>

■ 労働科学研究所 <http://www.isl.or.jp/>

■ 労働者健康安全機構 <https://www.johas.go.jp/>

■ 労働安全衛生総合研究所 <https://www.jniosh.johas.go.jp/>

■ 北海道産業保健総合支援センター(産保センター) <http://www.hokkaidos.johas.go.jp/>

■ 職場のあんぜんサイト(mhlw.go.jp)

■ 労働調査会 <https://www.chosakai.co.jp/>

## ■ 日本産業カウンセラー協会北海道支部

一般社団法人日本産業カウンセラー協会北海道支部 ([counselor.or.jp](http://counselor.or.jp))

【必見】「働く人の悩み相談室」開設中！しております。詳しくは[こちら](#)から お申込み・お問い合わせは下記までご連絡下さい。▼ご予約は電話:011-209-7000(平日9時~17時 ※土日祝日はお休み) メール:[sapporo@counselor.or.jp](mailto:sapporo@counselor.or.jp)(当日をご希望の方はお電話での受付になります。)

○ 個人の方へ | カウンセリングのご相談 | 一般社団法人日本産業カウンセラー協会 北海道支部  
([counselor.or.jp](http://counselor.or.jp))

○日本産業カウンセラー協会 <http://www.counselor.or.jp/>

## <行政>

■ 厚生労働省 <http://www.mhlw.go.jp/>

■ 厚生労働省 北海道労働局 <https://jsite.mhlw.go.jp/hokkaido-roudoukyoku/>

■ 北海道 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/>

■ こころの耳 (メンタル専用サイト) <http://kokoro.mhlw.go.jp/>

「事例紹介」に検索機能を追加しました。

[こころの耳 Q&A | こころの耳:働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト \(mhlw.go.jp\)](#)

■ パワハラポータルサイト「明るい職場応援団」 <https://www.no-harassment.mhlw.go.jp/>

■ アスベスト情報 <http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/sekimen/index.html>

■ 独法 労働政策研究・研修機構 (JIL) <https://www.jil.go.jp/>

■ いじめ・メンタルヘルス労働者支援センター(IMC) <http://ijimental.web.fc2.com/index.html>

## <おすすめHP>

- [ガン情報 がん対策情報センターについて](#)
- [がんと仕事のQ & A](#)
- 過労死防止学会 <http://www.jskr.net/>
- 全国過労死を考える家族の会 <http://karoshi-kazoku.net/>
- 日本アドラー心理学会 <http://adler.cside.ne.jp/index.html>

**NEW** ■ 安全スタッフ <https://www.rodo.co.jp/kytsheet/>

安全スタッフ電子版の人気コンテンツ『KYTシート』安全教育動画の紹介 危険予知訓練に活用を  
〒060-0004 札幌市中央区北4条西12丁目 ほくろウビル 5F  
事務局長理事 木下真一 TEL 011-272-8855 [safety@rengo-hokkaido.gr.jp](mailto:safety@rengo-hokkaido.gr.jp)

75th Anniversary Special Interest Rate Advertisement. It features a large '1.65%' rate for 10-year terms and '1.55%' for 5-year terms. The ad is for 'つなぐ' (Tsunagu) and includes details about the bank's history and services.

Advertisement for 'お住まいの地盤診断サービス' (Free Floor Diagnosis Service). It highlights that the service is free and does not require registration. The ad includes a QR code and mentions that it can identify risks like earthquakes, liquefaction, and waterlogging.